

平成22年度 第1回 人間文化研究機構経営協議会議事概要

○日 時 : 平成22年6月7日(月) 13:30~15:30

○場 所 : 自然科学研究機構及び情報・システム研究機構合同会議室

○出席者 : 金田機構長、小野、中尾、石上、栗城の各理事、稲盛、猪木、大原、影山、後藤、栄原、須藤、高村、立本、平川、平田、古澤、宮崎の各委員

○陪席者 : 大崎機構長特別顧問、歴博・国文研・国語研・日文研・地球研・民博の各管理部長、事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、事務局企画課課長補佐、同財務課課長補佐、同財務課財務係長

○概 要 :

1. 議事に先立ち、事務局から、本会議開催にあたり定足数を満たしている旨の報告があった後、配付資料の確認がなされた。

その後、機構長から、本年度から経営協議会委員に就任された後藤氏の紹介がなされた。

2. 議 事

(前回議事概要)

機構長から、「平成21年度第4回人間文化研究機構経営協議会議事概要」について、議事概要署名人の了承をいただいたことの報告があった。

また、平成22年度第1回経営協議会議事概要について、影山委員、高村委員が議事概要署名人に選出された。

(審議事項)

(1) 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

中尾理事から、資料2-1~4に基づき、平成21事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)等について、主なポイントとして以下の説明があり、審議の結果、今後の表現の修正等については機構長に一任することとし、了承された。

- ・組織・運営体制の変更の概要。
- ・平成21年度の進捗状況の判断に当たっては、平成20年に実施されたの中期目標期間のプレ評価の評価結果を踏まえ判断したこと。
- ・平成21年10月に新たに設置した国立国語研究所における半年間の活動についても他の5機関に準じて資料を作成したこと。

(2) 平成21事業年度決算について

事務局から、資料3に基づき、平成21事業年度財務諸表(案)について、貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書・利益の処分に関する書類(案)・業務コスト実施計算書の概要について説明があった。

機構長から、当該財務諸表（案）については、現在、会計監査人による監査が行われているところである旨の説明があり、審議の結果、会計監査人からの指摘等による修正については機構長に一任することとし、了承された。

大原委員から、次回から対前年度比較を含んだ資料を提示して欲しい旨の要望があった。

（３）平成２３年度概算要求について

中尾理事から、資料４に基づき、運営費交付金及び施設整備費の概算要求事項について説明があった。

大原委員から、行政刷新会議の事業仕分けによる影響について質問があり、機構長から、以下の説明がなされた。

- ・大学共同利用機関法人は、国立大学法人法により設立されており、独立行政法人の事業仕分けが直接的に影響するものではないこと。
- ・主に研究を行っている独立行政法人において事業廃止の結論が出たものもあり、本法人においても、研究・事業の社会的意義の説明や成果発信が重要であると認識していること。
- ・このような状況を踏まえ、成果発信の一環として本年７月に東京で「知の役割 知のおもしろさ」と題するシンポジウムなどを予定していること。
- ・また、教育研究評議会の下に総合研究推進委員会を設置し、各機関の今後の活動の方向性などの議論を行う予定であること。

大原委員から、民間人の視点から見ると、文化・学術について政治主導で事業仕分けを行うことは、その健全な発展に対して非常に危険な行為であり、研究機関の運営に政治的介入があった場合は、所要の反論をしていくべきである旨の発言があった。

また、シンポジウムについては、東京のみならず京都・福岡・札幌など全国各地で開催してはどうかとの意見があった。

（４）人間文化研究機構長選考会議委員の選出について

機構長から、資料５に基づき、人間文化研究機構長選考会議委員の選出について説明があり、審議の結果、原案のとおり選出された。

（５）人間文化研究機構評価委員の選出について

機構長から、資料６に基づき、人間文化研究機構評価委員の選出について説明があり、審議の結果、経営協議会が選出する委員として宮崎委員が選出された。

（報告事項）

（１）平成２２年度第１回資金運用について

事務局から、資料７に基づき、平成２２年度第１回資金運用結果について報告があった。

（２）会計監査人の選任について

事務局から、会計監査人候補者審査委員による審査結果を役員会で審議した結果、新日本有限責任監査法人を第１候補者として文部科学大臣へ選任の上申を行った旨の報告があった。

（３）人間文化研究機構活動状況予定及び活動状況報告について

機構長から、資料８に基づき、今年度の人間文化研究機構の主な活動予定等について説

明があり、あわせて関係者・関係機関等への周知や機会があればご参加いただきたい旨のお願いがあった。

また、本日机上配布した冊子：「人間文化」について、これまでは本機構が外注して印刷及び関係機関への配布を行っていたが、サーキュレーションを高めるため、一般雑誌としての販売の準備を進めている旨の報告があった。

(その他)

(1) 次回の開催日程について

機構長から、次回の経営協議会について、11月17日(水)に開催予定であるとの説明があった。

【配付資料】

資料1：平成21年度第4回人間文化研究機構経営協議会議事概要

資料2：平成21事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書(案)

資料3：平成21事業年度財務諸表等(案)

資料4：平成23年度概算要求事項(案)

資料5：人間文化研究機構長選考会議規程及び人間文化研究機構長選考会議委員名簿

資料6：人間文化研究機構評価委員会設置要項及び委員名簿

資料7：平成22年度第1回資金運用実施報告

資料8：人間文化研究機構活動状況予定及び活動状況報告

【机上配付資料】

○ 人間文化研究機構経営協議会名簿

○ 人間文化 Vol.11

以上、この経営協議会議事概要を作成し、以下に署名捺印する。

平成22年6月7日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 委 員 影 山 太 郎

署名人 委 員 高 村 直 助